

「おうみ」がわかる
コミュニティ・ペーパー

おうみ タウン

1999.11 / Issue #2

草津コミュニティ支援センター・おうみ事業部発行

TEL.077-563-0932 FAX.077-565-7137 E-mail. npo@kusatsu.or.jp URL. http://www.kusatsu.or.jp

10月19日、センターで流通をしつつある「おうみ」のしくみを学ぼうと、千里専門店街の皆さん、総勢30名がセンターを訪れました。千里専門店街は、大阪万博の頃に開発された千里ニュータウンの中にある食料品や洋服などを扱う専門店からなる街です。かつてニュータウンだったまちも、できてから30年近く経つ中で、住人もだんだんと高齢化し、地域のニーズも変化をきています。近くには大阪大学のキャンパスもあるのですが、若い人たちは大学に通っているだけで、地域「通過」をしていく。

そういった事態を打開しようと、千里専門店街では、通産省の電子マネー実験のモデル地域の指定を受け、電子カードを使った決済システムの実験をはじめました。この実験では「様々な情報を媒介できる」という電子カードの特性を生かして、単に現金の代わりに使えるカードとしてではなく、地域の人々の交流を促進するような情報、たとえば「生活情報」「イベント情報」「公共施設・お店の情報」「ボランティア情報」などを盛り込んで、それらを活用できるようにする予定だそうです。

そんな彼らが注目したのが、ここ草津のセンターではじまっている「おうみ」という、一風変わったお金でした。「おうみ」があらわしている価値は、例えば、センターでおそうじやお仕事をしたときの「センターくん」からの「ありがとう」という気持ちだったり、誰かから何かをしてもらったときのお礼としての気持ちです。このことは、ボランティア活動をきちんと評価し（円の価値ではなく）ボランティア活動を支えていくことにつながります。そして、「おうみ」をお互いに使いあうことで、コミュニティに暮らす人々の「顔と顔の見える関係」を強くすることができます。そういった「おうみ」の特性を、電子マネーにも取り込めないか？それが千里の皆さんがこのセンターに視察に訪れた理由でした。

一見、電子マネーのバーチャル（仮想現実的）な世界と、「おうみ」の目指す世界は、まったく別の方向を向いているように思えます。しかし、どちらも人が他の人と何かをやりとりするために創り出した考え方、モノであることに違いはありません。それならば、両方のよいところを兼ねそなえた「道具」だって創り出せるかもしれない…。どうやらそんな思いがあったようです。だとすれば、電子マネーも「おうみ」も、それを「道具」としてどう活用していくのか。そして、何を実現したいのか。どんなコミュニティをつくりたいのか。そういったところが問われてくるのではないのでしょうか。

千里の場合は、お店にお客さんが来て欲しい、という
販売人なら誰しもが願うことを、電子マネーを

用いながら実現しようとしています。一方、

「おうみ」が実現しようとしているのは、第一にはセンターの市民活動の拠点としての活性化、であることは間違いのないでしょう。しかし、その先にあるものは…？

アメリカのイサカでそうであるように、「センターの外やお店でも使えたらいいな…」と漠然と考えて

いますが、そういったことが「できる」

コミュニティとは、いったいどういうコミュ

ニティなのでしょう。今のところ言えるのは、

それは、人と人が支えあい、互いを強めていけるようなコミュニティであり、NPO、ボランティアが活躍する、本当の意味での「豊かな」世界なんだろうな、ということでしょう。

ある人の言葉を借りれば、それは「共生セクターをつくる」ということになるのですが、このことを書いてみると紙幅が足りなくなってしまう。こういったことは、みんなで「おうみ」を使いながら、いろいろ失敗もしながら、みんなで考えていければいいや…と開きなおってみたりもしながら、いろいろなことを考えさせられた視察の受入れでした。

電子マネーと 地域通貨「おうみ」の 出会い

～千里専門店街の皆さんの視察から～

内山 博史

草津コミュニティ支援センター・おうみ事業部

京都にも広がる地域通貨

京都でも地域通貨の取り組みが始まろうとしています。

11月の14日に京都で、「きょうとNPOフォーラム」が開催されます。この場で地域通貨の実験をしよう、ということになりました。通貨の単位は「おうじ」。都大路や西大路などの「おおじ」にちなんで名付けたようです。

草津での「おうみ」が、団体間の料金の決裁に使いながら、個人・団体間の交流にも広がっていったのに対して、京都での「おうじ」はフォーラム参加者間の交流をするために実施されます。当日は2種類のお札を発行。「おうみ」の紙幣と同じく、裏面にはやりとりを記入していく欄をつくることになっています。

しくみ・しかけにあたって草津と共通しているのは、「ありがとう」というのをひとつの基準にしながら「おうじ」がやりとりされていく、といくことです。例えば、(1)車椅子を押してくれてありがとう、(2)団体の活動を教えてくれてありがとう、(3)会場設営を手伝ってくれてありがとう、など、参加者どうしが楽しく「ありがとう」「どういたしまして」と言い合えるような交流がされていきます。

ここで注目したいのは、それぞれのやりとりがどんな人どうしでされているか、ということです。例えば、(1)の場合は、直接「ありがとう」と感じた個人とその相手に対してやりとりがされます。また、(2)の場合は、「ありがとう」と感じた人が、その説明をしてくれた個人と、

その活動をしている団体に対してやりとりがなされていきます。そして、(3)の場合は、「ありがとう」と感じたのは、フォーラムの実行委員会ですから、実行委員会が「手伝ってくれてありがとう」というように一つの「人格」を代表して手伝った個人に「おうじ」を支払うこととなります。

つまり、草津でちょうど「センターくん」という存在を仮に想定してやりとりをしているのと同じようなやりとりもされるということです。今の例は「実行委員会くん」というようなかたちでしたが、例えば会場となる「元龍池小学校くん」という人格を想定すれば、「そうじをしてくれてありがとう」ということで実行委員会側が支払っていくということになります。

もちろん、なんでもかんでも「おうじ」を用いてやりとりをしていく、すなわちサービスを換算させていくのは窮屈なことです。このようにフォーラムに参加する人たちが分科会参加や模擬店でのお買い物以外にも多種多様な形で楽しめるような環境をつくりたい、というのは新しい視点ですね。

当日は、参加している個人が「自分ができること」や「自分がして欲しいこと」をカードに書いて持ち歩いて、自分のまわりの人とのやりとりをしやすくしていくそうです。この実験の結果は後に集約して報告書のような形になるといいます。また、「おうみ」のやりとりと比較してみるのもおもしろいでしょう。

(山口 洋典 / 草津コミュニティ支援センター事務局次長)

おうみニュース

おうみに関する話題をお届けする、ちょっとした欄だったりします。

NHKテレビ、『未来派宣言』に登場します。

日常的な地域通貨のやりとりを市民活動施設で行っているのはおもしろい、ということで取材を受けることになりました。当初の「センタークーポン」を個人間に広げた経緯がありますので、この『おうみタウン』に情報を掲載した方には直接取材があったりしました。放映は12月16日の夜11時45分からの予定。楽しみですね。

ちょっとした「できごと」があります。

センターにて、11月21日(日)にちょっとした「できごと」があります。センターにとてもゆかりのある方(たち)を祝おうというものです。この日の「できごと」はおうみがからんできます、よ。ぜひぜひお越しください。

「交易所」、動き始める。

よりセンターを使ってもらい、関わる人たちの交流が生まれるために「交易所」を開設します。開設日は毎週木曜日の10時～15時と運営会議開催日(毎月第4土曜日)。交易所とは現金と「おうみ」をやりとりする場所です。そのルールや仕組みについては次号で詳しく解説します。

テレビ会議が開かれます

「エコマネーネットワーク」(事務局：東京)主催のテレビ会議が11月26日(金)にセンターで開かれます。東京ほか、北海道栗山町・長野県飯田市・富山県山田村・高知県高知市を結んだ会議になります。14時30分から、東京会場を拠点にしたパネルディスカッションを行います。

「おうみ」の達人リスト

ここに掲載されている人たちが、今「おうみ」を受け取って何かを提供してくれる方です。
連絡を取りたい場合は...センターの掲示板へどうぞ！

<わたし、こんなことができます>

【衣服】

簡単な袋物作ります	田中 征子
着つけ教室します (5人以上・出張します) *	大橋 美和子
手芸します	田中 敏恵
機織り・手織します *	植野 美砂子

【癒し / 理美容】

よろず相談 (NPO・ボランティア・子育て・個性・女性...)	金澤 恵美
ルーン・カウンセリング	内山 博史

【家庭生活】

お年寄りの話し相手になります *	植野 美砂子
------------------------	--------

【健康】

カイロプラクティック (脊椎矯正) します	進 浩子
自然療法・食事の相談のり	糸 昌美
はこべじおゆずります (歯槽膿漏にいい) *	糸 昌美

【工芸 / 芸術】

絵・デザイン教えます *	仲野 優子
似顔絵を書きます	堤 幸一

【子ども】

託児・保育します *	植野 美砂子
演技指導します *	姫野 喜一
人形劇指導します *	仲野 優子
教育相談します *	仲野 優子

【自然 / アウトドア】

野菜料理教室 (野菜摘みから天ぷらまで / 春のみ)	糸 昌美
----------------------------------	------

【事務作業・活動関係】

桜ヶ丘でチラシを配ります *	大橋 美和子
結婚式の司会をします	堤 幸一
司会 (結婚式・イベント / 告別式も経験あり)	金澤 恵美

【動物】

ちんちらうさぎの育て方教えます *	白杵 照代
イヌの飼い方教えます *	仲野 優子

【農】

らっきょゆずります *	白杵 照代
新鮮卵ゆずります (要予約) *	白杵 照代

【パソコン】

初級パソコン講座 (Win / Mac) センター or あなたの自宅にて ...	内山 博史
Windows ユーザーのための Mac 講座します	山口 洋典
Mac ユーザーのための Windows 講座します	山口 洋典

【文化教室】

イサカみやげ話します	山口 洋典
エコマネーを用いた地域活性化など話します	内山 博史
組織マネジメント・コンサルティングします	内山 博史
中華まんじゅう作り教えます	田中 征子
日本在住の外国人・外国人児童について話します(講演)	幡野 光美 リリアン
旅行のアドバイスします	田中 敏恵

【DTP・編集・翻訳】

名刺つくります	山口 洋典
---------------	-------

<わたし、こんなことしてほしい>

【衣服】

衣類をリフォームしてください	田中 敏恵
----------------------	-------

【家庭生活】

いわゆる「おふくろの味」わけてください *	山口 洋典
-----------------------------	-------

【事務作業・活動関係】

事務作業をしてください	進 浩子
環境・子ども・障害者関係の活動を一緒にしてください	進 浩子

【農】

安全な野菜をわけてください	堤 幸一
卵・野菜など手作りのものをわけてください	金澤 恵美

【パソコン】

パソコンを初歩から教えてください	田中 征子
パソコン教えてください	糸 昌美

【文化教室】

太極拳を教えてください	糸 昌美
サルサダンスを指導してください	糸 昌美

【DTP・編集・翻訳】

チラシつくってください	金澤 恵美
-------------------	-------

<わたし、こんなもの譲れます>

子どものおもちゃ (1 ~ 2歳用)	堤 幸一
水道用ホース (5m位)	田中 征子
郵便ポスト (家型)	田中 征子

「おうみの達人リスト」の使い方...

- 1) 「達人リスト」をじっくり見てみます。
- 2) 自分が「して欲しいこと」や、自分が「できること」があれば支援センターに行きます。
- 3) 支援センターに「掲示板」があります。そこにはそれぞれの人の「私書箱」があります。
- 4) 私書箱に連絡先と自分の名前など、伝言を残します。人によっては連絡先が書いてある場合がありますので、直接連絡を取り合います。
- 5) 連絡をとりあって、「できることとして欲しいこと」・「して欲しいこととできること」をやりとりします。やりとりが終わったら、「してもらった人」が「ありがとう」の意味でおうみを渡してください。

今後、おうみの達人リストの中には「して欲しいこと」も積極的に掲載していきます。ぜひぜひ、みなさんの「して欲しいこと」も掲載してください。

リストの中の「*」印は本号より追加された項目です。

【今回・登録がなかった項目】

贈り物 / 物品交換 / メンタルヘルス / 家具 / 言語 / 音楽 / 修理・修繕 / 運搬・移動 / 気功



センターくんのサービス内容

前号では個人のできることを巻末で紹介しました。今号では、いわゆる「センターくん」が提供するサービスを紹介します。

【施設関係】：区分：9時～12時30分、13時～17時、17時～22時

- 2階ホール* 10 おうみ / 1 区分
*50人収容・イス70・机12
- 会議室・和室 3 おうみ円 / 1 区分
- ロビー* 3 おうみ円 / 1 区分
* サロン運営時間以外に限りです

【事務局事業請負】

- プラッサ運営* (10時～15時) 3 おうみ
* 清掃を含む場合は+2 おうみ
- センターニュース作成* 50 おうみ
* 投稿者にはこの中から配分
- 窓口業務 (10時～15時) 5 おうみ
- 会計業務 (出納帳の作成) 1 おうみ / 1ヶ月
- 研修などでの説明 10 おうみ (責任者)
..... 5 おうみ (サポーター)

【センター運営参画】

- 運営会議・事務局会議出席 5 おうみ

【清掃関連】

- トイレ 4 おうみ (週1回程度)
- 1階床 1 おうみ
- 会議室・情報室 各1 おうみ
- 2階ホール (控入室含む) 1 おうみ
- 玄関 (下駄箱含む) 1 おうみ
- 外回り 1 おうみ
- 階段雑きんがけ 1 おうみ
- 空調フィルター 1 おうみ / 1個所 (月1回程度)
- 窓拭き 2 おうみ
- 全館 (2人 / 1時間) 7 おうみ
- 放置ゴミ持ち帰り 1 おうみ / 1袋
* おそうじカレンダーを作成します
* ぜひ、センターくんにきれいにしておいてください。

「おうみ」は誰かの「ありがとう」を「かたち」にします。「センター」がもし人だったら、これをしてくれたらうれしいだろうな、と考えるためにあえて「センターくん」と呼んでいます。

1)「おうみ」って、何ですか？

草津コミュニティ支援センターを中心に流通している地域通貨です。1・5・10おうみの3種類のお札を発行しています。電子管理もしています。

2)「おうみ」はどんな価値がありますか？

「ありがとう」をカタチにして表すときに使います。1おうみは100円換算で、センターの施設利用料金への支払いが可能です。

3)どうしたら「おうみ」を得られますか？

センターに係る仕事をすると「センターくん」から支払われます。または「おうみの達人リスト」に登録してください。「できること」をやりとりして得ることができます。また、登録した際にも得られます。その他、毎週木曜日開設の「おうみ公益所」でも得ることができます。

4)電子上から「おうみ」のお札を持ちたいのですが？

電子上の口座におうみは毎月第4土曜の運営委員会の後に紙幣化できます。

5)私も「おうみ」システムに参加できますか？

「登録用紙」記入すれば誰でも参加できます。

おうみがわかる10の質問

6)情報を掲載すれば、システムに参加していることになりますか？

はい。しかし掲載だけでなく、人と交流しておうみを循環させていくのが積極的な参加になります。

7)情報を掲載したら、どうやって連絡を取るのですか？

『おうみタウン』には連絡先が書いてありません。センターに来て掲示板を見てみてください。掲示板でやりとりをする人もいれば、掲示板に連絡先を書いてある人もいます。

8)他の地域でも同じようなことをしているところはありますか？

ニューヨーク州イサカ市での「イサカ・アワー」がモデルです。日本でも千葉の「ピーナッツ」他、多くの地域で取り組みはじめています。

9)どのように「おうみ」は使うのですか？

『おうみタウン』情報を得て相互に連絡をとりあいます。リストにないものでも「ありがとう」という気持ちを表現するときに渡してもいいですね。

10)もっと「おうみシステム」の動きに積極的に関わるにはどうしたらいいですか？

センター事務局になったり、こうした仕組みの勉強会「おうみ研究会」の参加などがあります。詳しくは事業部まで。

編集後記

第1号に引き続いて文字ばかりの「おうみタウン」です。なるべくおうみを「わかる」「使える」ための道具にしていきたいのですが、思いばかりが先走らないようにしたいな、と考えています。ぜひぜひ、皆さんのご意見、ぜひお寄せくださいませ。

スタッフ募集のコーナー

おうみ事業部では、「おうみ」運営のお手伝いをしてくださる方を募集します。ニュースレター作成・情報の集約などが主な仕事です。興味・関心のある方は事業部までご連絡ください。

コミュニティ・ペーパー「おうみタウン」第2号 (1999.11.1)

編集：山口 洋典 (gucci@jca.apc.org)

発行：草津コミュニティ支援センター・おうみ事業部

TEL.077-563-0932

FAX.077-565-7137

E-mail. npo@kusatsu.or.jp

URL. http://www.kusatsu.or.jp

* 草津コミュニティ支援センターは、1998年5月に設立された、公設(草津市)市民営(市民による自発的な事務局体制)の市民活動サポートセンターです。こうしたセミナーの企画の他に、サロン「プラッサ」の運営、エコマネー・パブリックアクセスに関する事業などを行っています。詳しくは事務局までお問い合わせください。